

長松小学校学校だより

R5年9月14日発行

# えがお いっぱい 61号

## 立腰教育をすすめています

朝の時間、放送が入ります。「立腰」(りつよう)です。姿勢をよく腰の骨を立てることを目的としています。姿勢をよくすると、集中力が増したり、心を落ち着かせたりできます。哲学者・教育学者である「森 信三」氏が提唱したものです。明治生まれで平成に亡くなった方で、多くの方に影響を与えています。腰骨を立てる。本校では毎朝実践しています。音声をHpに掲載しています。



## 今朝の豪雨・・・長松小は通常登校で 第一中は一時間遅れその理由について・・・お答えします

今朝の豪雨、私たち校長は午前4時～5時の間には連絡を取り合っています。第一中校長と大志小校長とも連絡を取り合いました。

《第一中》

- 本日はテストであること
- 1時間遅れても中学生は自宅学習ができること

《大志小と長松小》

- 1時間登校遅れで小学生が自宅にいることは、つまり保護者様が働きに出れないということ。それより、可能ならば学校をあけて、子どもたちを待とう。
- 午前8時1mm程度の降雨予想
- 連絡あれば 遅刻にしない対応をしましょう。

ただ今回はテストという状況があり、このような判断にしました。保護者様にはご不安を感じられたかもしれません。校長同士で話し合い、情報を共有し、今朝はこれでいこうと判断した次第です。



昔の校名 銅板製を加工して、子ども達が見たり触ったりできるように東門に設置しました。